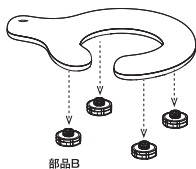
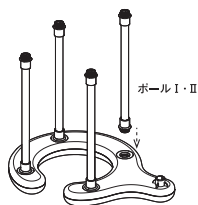


minimLET 組立説明書

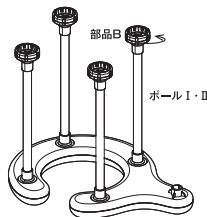
① 便座下蓋から部品B(缶ジョイント上)4個を取外します。



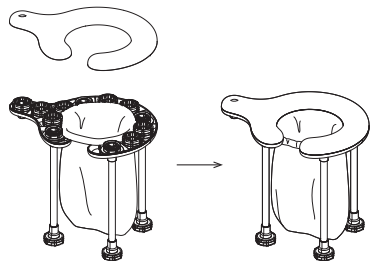
② ポール I と II を、便座下蓋の裏側のネジ穴にしっかりねじこみ固定します。
※この際、便座を裏返しにする作業がスムーズです。
※ポール I と II の位置は任意でOKです。
ポール II の部品G(脱着ポールジョイント)は外さずに取付けておきます。



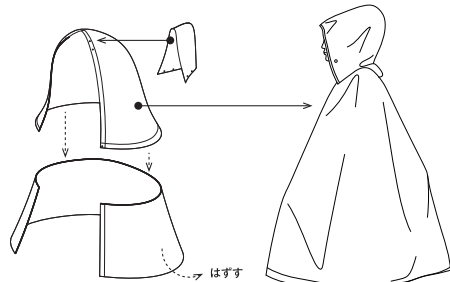
③ ②で取付けたポール I と II の先端に、部品B(缶ジョイント上)を取付けます。
※座面が高いと感じる場合は部品Bなしでもご利用いただけます。



④ ③を裏返して地面に置き、便座上蓋を便座下蓋から静かに外します。ポリ袋(黒)を便座下蓋にあるフックに引っ掛け、再度、便座上蓋を便座下蓋にしっかりとめ、ポールを脚にした便器の完成です。
※ポリ袋(黒)は、付属品セットの凝固剤セットの中にあります。

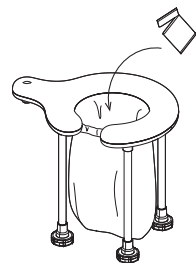


⑤ テント下部を外し(ファスナーで簡単に外れます)、ポールが入っていた袋をテント最上部にスナップボタンで取付ければ、フード付きポンチョとなります。
※ご使用の際は、フード付きポンチョを被って便器に座って下さい。フードは顔が隠れるように、被るとかなり目深になるように設計してあります。

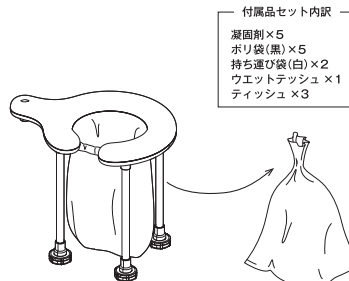


排泄後の処理(手順①から順番にお進み下さい)

① 排泄後、付属品セットの凝固剤を振りかけます。

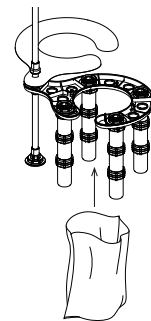


② 便座上蓋を便座下蓋から静かに外し、ポリ袋(黒)を取外します。ポリ袋(黒)中の空気を抜き口をしぼり、持ち運び袋(白)に入れ、可燃ゴミとして処分できます。



付属品セット内訳
凝固剤×5
ポリ袋(黒)×5
持ち運び袋(白)×2
ウェットティッシュ×1
ティッシュ×3

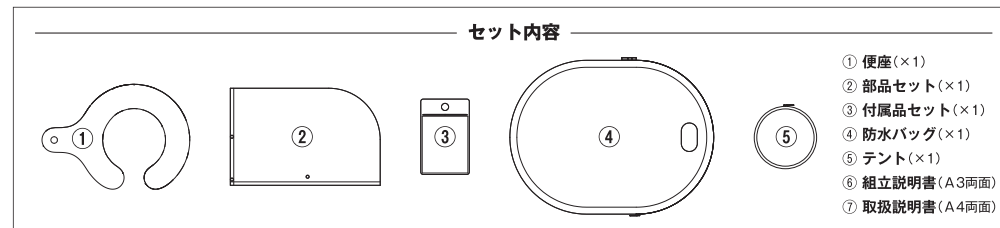
③ 継続してご使用の場合、便座上蓋を便座下蓋から静かに外し、ポールを支点に回転させ未使用のポリ袋(黒)を便座下蓋にあるフックに引っ掛け、再度、便座上蓋を便座下蓋にしっかりと固定します。



収納方法

※ご使用後は、組立手順の逆の手順にて収納して下さい。

この度は、簡易トイレ「minimLET ミニムレット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本商品は、身のまわりのものを「流用」し「兼任」するミニマルな簡易トイレです。ご利用の際は、組立説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この組立説明書は、お読みになった後、お使いになられる方がいつでも見ることが出来る場所に必ず保管してください。



- ① 便座(×1)
- ② 部品セット(×1)
- ③ 付属品セット(×1)
- ④ 防水バッグ(×1)
- ⑤ テント(×1)
- ⑥ 組立説明書(A3両面)
- ⑦ 取扱説明書(A4両面)

① 便座上蓋(×1)
便座 AES(抗菌仕様)
便座下蓋(×1)

便座部品

- 部品A(×4) (ペットボトルスペーサー) AES(抗菌仕様)
- 部品B(×4) (缶ジョイント上) AES(抗菌仕様)
- 部品C(×8) (缶ジョイント) AES(抗菌仕様)
- 部品F(×1) (ポール固定ダイヤル) AES(抗菌仕様)

【便座部品収納位置】

- △: 部品C
- : 部品A
- : 部品B

部品A・C: 便座下蓋内部に格納
部品B: 便座下蓋裏面に付属
部品F: 便座下蓋内部に組付

② 部品セット

- ポール I (×3) アルミ+AES(抗菌仕様)
- 部品E(×2) (傘ホルダー) AES(抗菌仕様) 化粧ネジ(×6)
- 部品D(×1) (ポールベース) AES(抗菌仕様)

③ 付属品セット

- ポール II (×1) アルミ+AES(抗菌仕様)
- 部品G(×1)※1 (脱着ポールジョイント) AES(抗菌仕様)
- ポールバッグ(フード)(×1個) ポリエステル製防水加工(完全防水ではありません)

※1: ポールは I 3本、II 1本の計4本。II の部品Gのみ脱着可能なジョイント。他のポールのジョイントは脱着不可。

④ 防水バッグ PVC(ターポリン)

⑤ テント ポリエステル製 防水加工 (完全防水ではありません)

付属品セット

- 凝固剤セット(×1)
 - ・ポリ袋(黒)×5
 - ・持ち運び袋(白)×2
 - ・凝固剤×5
- ティッシュ(×3) 8枚入
- ウェットティッシュ(×1) 20枚入

便器の組立: ペットボトルを脚にする場合 (手順①から順番にお進み下さい)

[準備] 内容量2ℓのペットボトルを4本用意します。(本商品にはペットボトルは付属していません)

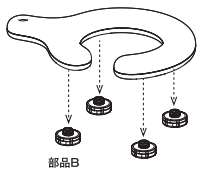
※ペットボトルは2ℓサイズで、簡単に潰れない物をご用意下さい。

※ペットボトルの中身は入れたままにしておいて下さい。中身を抜くと潰れやすく、座った際に転倒する可能性が高くなります。

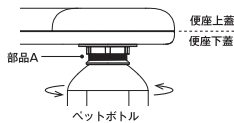
空のペットボトルしかない場合は、水や砂などを満タンに入れて下さい。

① 便座下蓋から部品B(缶ジョイント上) 4個を取外します。

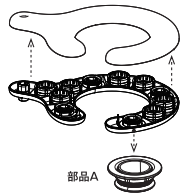
※ペットボトルを脚にする場合、部品B(缶ジョイント上)は使用しません。



④ ペットボトルを便座下蓋の裏側のネジ穴に反時計回りに、しっかりねじこみ固定します。

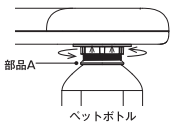


② 便座上蓋を便座下蓋から静かに外し、部品A(ペットボトルスペーサー)4個を取り出します。再度、便座上蓋を便座下蓋にはめておきます。



⑤ ③でペットボトルにかぶせてある部品A(ペットボトルスペーサー)を、反時計回りに緩め、ペットボトルと便座下蓋との間で突っ張らせ、しっかり固定します。

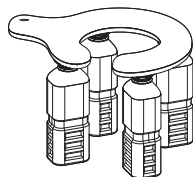
※部品A(ペットボトルスペーサー)を突っ張らせる事に、座った時のグラスキが軽減されます。



③ 部品A(ペットボトルスペーサー)を平らな方を上にして、キャップを外したペットボトル1本につき1個被せます。※この際、部品Aは根元まで締めておいて下さい。



⑥ ペットボトルを脚にした便器の完成です。



右ページの「本体の組立」に進んでください

便器の組立: スチール缶を脚にする場合 (手順①から順番にお進み下さい)

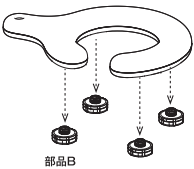
[準備] 内容量190g程度のスチール缶を12本用意します。(本商品にはスチール缶は付属していません)

※缶はアルミ缶ではなく、スチール缶(未開封のもの)をご用意下さい。

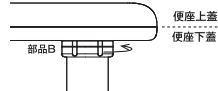
スチール缶でも開封済のものを使用すると潰れやすく、座った際に転倒する可能性が高くなります。

① 便座下蓋から部品B(缶ジョイント上) 4個を取外します。

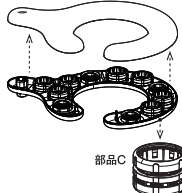
※部品Bのつまみは緩めておきます。



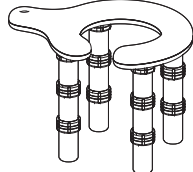
④ ③で作った物を、便座下蓋の裏側のネジ穴に入れて、部品Bをしっかりとねじこみ固定します。



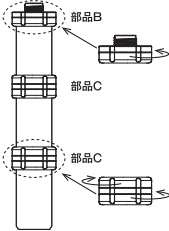
② 便座上蓋を便座下蓋から静かに外し、部品C(缶ジョイント)8個を取り出します。再度、便座上蓋を便座下蓋にはめておきます。※部品Cのつまみは緩めておきます。



⑤ スチール缶を脚にした便器の完成です。



③ 部品B・Cとスチール缶をイラストのように結合したものを、4セット作ります。この際、部品B(缶ジョイント上)と部品C(缶ジョイント)の奥までスチール缶を押込んだ状態で、つまみをしっかりと締めこみます。



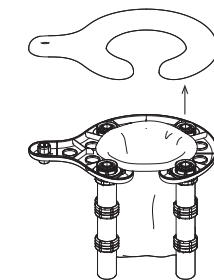
右ページの「本体の組立」に進んでください

本体の組立: ペットボトルもしくはスチール缶を脚にする場合 (手順①から順番にお進み下さい)

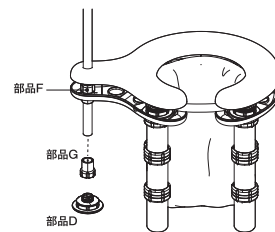
[準備] ページ2を参考に、ペットボトルもしくはスチール缶を脚にした便器を作っておきます。(本商品にビニール傘は付属していません。)

※ビニール傘の推奨寸法は65cmです。

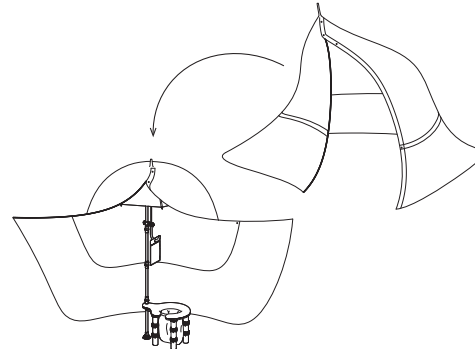
① 便座上蓋を便座下蓋から静かに外し、ポリ袋(黒)を便座下蓋にあるフックに引っ掛けます。



④ ③のボールIIの端部に部品G(脱着ボールジョイント)をはめ、続いて部品D(ボールベース)をしっかりとねじ込みます。部品Dが地面にしっかりと密着するまでボールIIを上から押込んでください。高さ調整が完了したら、④でゆるめた部品F(ボール固定ダイヤル)をしっかりと締めます。再度、便座上蓋を便座下蓋にしっかりとめておきます。



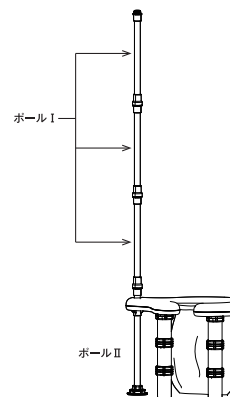
⑦ ⑥で組み立てたビニール傘の上からテントを被せる。



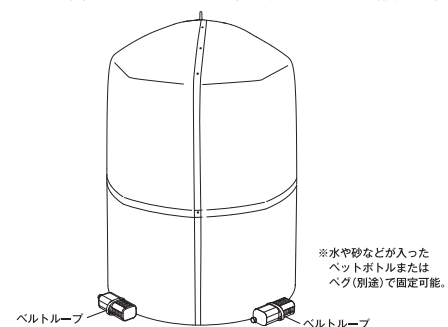
② ボールIIから部品G(脱着ボールジョイント)を外し、ボールIIを外します。



⑤ ④で取り付けしたボールIIにボールIを3本接続させます。



⑧ ファスナーとスナップボタンをとめて完成です。 ※テント最下部にベルトループが4箇所付いておりますので、中身の入った2ℓのペットボトル等をくぐらせば重しとして利用できます。



※水や砂などが入ったペットボトルまたはベグ(別売)で固定可能。